

## 雨水流出抑制施設設置計画書

年 月 日

多治見市長

開発事業者 住 所（所在地）  
 氏 名（名称及び代表者氏名）  
 連絡先  
 代理人 住 所  
 氏 名  
 連絡先

以下のとおり、雨水流出抑制施設を設置します。

設置場所	多治見市							
開発面積	$m^2$ 工 期 年 月 日 ~ 年 月 日							

工 種	屋根	道路（舗装した駐車場を含む。）	その他の不透面（田を含む。）	水面	間地（畠を含む。）	芝・樹木の多い平地	勾配の緩い山地	勾配の急な山地	計
流出係数	0.90	0.85	0.80	1.00	0.20	0.15	0.30	0.50	
開発前土地利用状況（ $m^2$ ）									
開発後土地利用計画（ $m^2$ ）									

総括流出係数	流出量 = $1/360 \times \text{総括流出係数} \times 142\text{mm}/\text{h} \times A$ (ha)			
開発前		Q2 =	対策量①	$(Q1-Q2) \times 60 \times 60 =$ $m^3$
開発後		Q1 =	対策量②	$270 \times A =$ $m^3$

対策量①  $m^3$  対策量②  $m^3$  対策量の多い方を必要対策量とする  
 $\therefore$  必要対策量 =  $m^3$  以上

工 事 の 概 要				
施設の名称	形状寸法	数 量	対策量	
雨水貯留施設				$m^3$
				$m^3$
合計 (=実施対策量)				$m^3$

添付図書	①位置図(縮尺 1/10,000 以上) ②計画平面図(縮尺 1/1,000 以上) ③構造図 ④対策量の計算根拠 ⑤その他 ( )
------	---

※印の欄には、記入しないでください。

※受付番号

